

「樋脇小学校の文化財探訪の取組」

1 学校名

薩摩川内市立樋脇小学校

2 学年・人数

5年1組 25人

3 日時・場所

(1) 学習会等の日時・場所

- ・ 学習会：10月～12月 ふるさと・コミュニケーション科
- ・ 文化財ウォッチング：令和4年11月10日（木）
樋脇駅跡，鉄道公園，瑠璃光寺跡仁王像
樋脇麓（武家屋敷群）玉瀧寺跡（招魂社）
- ・ 発表資料作成：令和12月9日（金）
ふるさと・コミュニケーション科，放課後

(2) 発表の日時・場所 発表の日時・場所

- ・ 令和4年12月11日（日）
「ぶらり散策ひわき」～城内コース～

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 名称・時代

- ・ 紙座跡（かみざあと）→江戸時代
- ・ 樋脇城跡（ひわきじょうあと）→鎌倉時代
諏訪神社（すわじんじゃ）
- ・ 樋脇駅跡（ひわきえきあと）三島神社（みしまじんじゃ）
- ・ 瑠璃光寺跡石塔群（るりこうじあとせきとうぐん）→室町時代
- ・ 甲冑姿氏神石像（かっちゅうすがたうじがみせきぞう）→平安時代
- ・ 三島仁王像（みしまにおうぞう）→江戸時代 三島の田の神（みしまのたのかみ）
- ・ 樋脇郷地頭狩屋跡（ひわきごうじとうかりやあと）→江戸時代
- ・ 玉瀧寺跡遺跡（ぎょくえんじあといせき）本庵の田の神（ほんあんのたのかみ）西南戦争招魂碑（せいなんせんそうしょうこんひ）
- ・ 寺子屋跡（てらこやあと）

5 地域との連携の具体

ふるさと・コミュニケーション科の時間に文化財探訪の取組を行った。郷土史家の持永八州郎さんの講話を聴いた後，児童は，文化財について郷土誌などの資料を調べたり，現地へ行き写真を撮ったりして，「ぶらり散策ひわき」の案内ガイドの資料を作成した。

6 活用の取組の工夫した点

文化財案内ガイドをするに当たって、原稿を何度も読んで練習し、ゆっくりと分かりやすい話し方を心がけ、当日に臨んだ。事前に史跡・遺跡巡りをした際の説明も加えるなどして参加した方々に堂々と発表することができた。

7 取組の様子（案内ガイド）



8 参加児童・保護者・職員等の感想・意見

【児童】

- ・ うまく説明できるか心配だったけど、話しているうちに少しずつ慣れて上手に説明できるようになった。聞いてくれる人がしっかりこちらを見てくれたのでうれしかった。
- ・ 自分たちが学習したことを「ぶらり散策ひわき」の中で生かすことができてよかった。またこういう機会があれば参加したい。

【教員】

- ・ 5年生の子供たちにとって初めての経験だったが、学習したことをガイドとして参加した方々にしっかりと伝えるよい経験ができた。
- ・ 地域の文化財・遺跡の学習を通して地域に興味や関心をもち、地域のよさを改めて知る機会となった。

9 その他

榎脇地域コミュニティだよりも取り上げていただき、参加した児童も大変喜んでいた。

榎脇地区コミだより 発行日:令和4年12月22日
ひわき 第194号
 発行:榎脇地区コミュニティ協議会 TEL・FAX 0996-07-2090

ぶらり散策ひわき **コース内**

12月11日(日)「ぶらり散策ひわき」を実施しました。青空の下、自然に触れながら城内コースの史跡や文化財を訪ねて、約4.5キロ散策しました。小・中学生15名のガイドさんが一生懸命、説明してくれました。参加70人

① 飯橋跡
 ② 榎脇城跡・諏訪神社
 ③ 榎脇城跡・三島神社
 ④ 聖蹟光寺跡石塔群
 ⑤ 甲冑堂跡石塔・三島土佐像・三島の田の神
 ⑥ 飯橋城跡堀跡
 ⑦ 土御寺跡遺跡・土城の田の神(甲冑堂跡跡群)・西南戦争村境碑
 ⑧ 聖千代跡

史跡の漢字は書いておきましょう

三島の田の神
 「聖蹟光寺跡石塔群」
 聖千代跡
 飯橋城跡

～ボランティアガイド15名の皆さん、お疲れさまでした～

榎脇小学校5年生13名
 奥松原のくゆせ(1)
 大田(1) 田中(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1) 大田(1)
 榎脇中学校2名
 1年生 長野 佳(か)のき(1)
 3年生 北川 龍(りゅう)太(た)のそ(そ)の(1) (2名)

※本誌掲載